

# 子ども会の約束

◎子ども会活動の中でやって見ませんか

## 『子ども会の約束』

---

### 付属資料

◎子ども会育成会、育成者・指導者研修資料集

---

### 編集と発行

阿 達 孝 治

仙台市子ども会連合会顧問

仙台市宮城子ども会育成会連合会名誉会長

仙台市立広瀬中学校区地域ぐるみ

青少年指導推進協議会会長

---

※この資料は、必要なものをプリント出来るように、綴じてありません。

## 発行・編集者の略歴

阿 達 孝 治 (あだち こうじ)

仙台市青葉区上愛子字大道32-3

☎022-392-2379 FAX022-392-8283

昭和21年から、昭和63年まで、現在のNTTに勤務(42年間)

若き頃、地域青年団運動に参加。宮城村連合青年団長・宮城県連合青年団副会長・宮城村社会教育委員などなどを歴任

昭和39年 宮城町議会議員に初当選(33才)以後連続当選

昭和62年 宮城町が仙台市に合併、仙台市議会議員となる。

平成11年 議員引退(69才)宮城町議6期、仙台市議3期(計9期、36年)

## 青少年育成活動

昭和46年から平成22年まで、地元の赤生木子ども会育成会長

昭和51年から平成22年まで、仙台市宮城子ども会育成会連合会長

この間、仙台市子ども会育成会連絡協議会長・宮城県子ども会育成連合会、理事、副会長、監事・青少年のための宮城県民会議仙台市青少年育成指導員推進員協議会会長などを歴任。

## 表彰など

昭和24年、地元の上愛子小学校の拡声器を修理、校長先生とPTA会長連盟の感謝状を戴きました。これが最初で、以後現在まで、お世話になった団体などから75件ほどの表彰状・感謝状・賞状などを戴きました。

主なもの

昭和51年 宮城県子ども会育成連合会長表彰を受賞

平成元年 全国子ども会連合会長表彰を受賞

平成7年 仙台市教育委員会委員長表彰を受賞

平成13年秋 叙勲 勲4等端寶章(自治功労者)

平成18年 永年健康ウオーラジオ体操大会実行委員長としての功績により宮城県ラジオ体操連盟会長表彰を受賞

平成20年 永年の環境美化活動で日本善行会より善行章を受賞

現在 仙台市子ども会連合会顧問

仙台市宮城子ども会育成会連合会名誉会長

仙台市立広瀬中学校区地域ぐるみ青少年指導推進協議会会長

地元の赤生木町内会長などなど

仙台市議会議員待遇者

## 序 文

◎なぜ、子ども会で『子ども会の約束』をやるのか、

明日の日本社会を担う、私たちの子どもたちや孫たち・・大人になる前に、しっかりと身につけて戴きたいものがあります。それが、『あいさつ』なのです。大人の社会では、よく第一印象が大事と言われています。第一印象は、最初の5分間なのです。この5分間は、「あいさつ」と「自己紹介」の時間なのです。また、社会の基本的な生活習慣（しつけ・礼儀）なども、子ども会活動の中で教えられれば、と考えました。

いま、学校では、「あいさつ」を一生懸命に教えています。地域として手伝いの方法を考えていた、今年の夏、会津若松市の会津武家屋敷を見ましたが、そこで「よみがえる日新館童子訓」の本を買って来ました。読んでみまして、非常に感銘を受けました。「これだ」私が考えていた、子ども会活動の中で教えたいものを『子ども会の約束』としました。

「日新館幼年者什の掟」の「什」とは、「少年団」のこと・・我々の「子ども会」なのです。それで「子ども会の約束」としました。子ども会の活動の中で、『あいさつ』や『社会生活のルール』を教えて戴きたいと考え、「日新館幼年者什の掟」を参考にして作ったものです。子ども会の活動の中でやれる事からやって下さい。（修正なども良いです）付属資料は、長い間に各種の研修会で戴いた資料です。新聞の記事などは、子ども会育成会の指導者は、ぜひ、一読をお願いします。

研修会などで使用するときは、必要なものだけを取り出して、使用出来るように、綴じてありません。

この研修資料作成に当り、仙台市子ども相談支援センター所長菊地先生・地元上愛子小学校小野寺校長先生（21年当時）・鶴谷教頭先生にご指導を戴きました。厚く御礼を申し上げます。

私も今回、子ども会育成会会長を引退させて戴きました。長い間、ご指導とご協力を賜りました皆様に厚く感謝申し上げます。今後は、健康が許す限り、後方から応援しますから、皆さん、頑張ってください。

平成22年 5月

阿 達 孝 治

序文	1
目次	2
1. 子ども会の約束	3
2 付属資料 日新館童子訓から学ぼう	7
3, 付属資料 会津藩幼年者什の掟とは	8
4, 付属資料 なぜ子育てなのか・狼に育てられた子どもの話	9
5, 付属資料 和俗童子訓からの教え	10
6, 付属資料 かわいい子には、旅をさせよ	14
7, 付属資料 子どもの自立を支える親(大)態度12ヶ条	15
8, 付属資料 現代の「しつけ」を考える	17
9, 付属資料 他山の石・子は親の鏡	19
10, 付属資料 子ども会・親の会育成推進要領 宮城県教育委員会	20
11, 付属資料 他山の石・子ども会ボランティア裁判とは	21
12, 付属資料 朝日新聞記事59, 2, 29, 子供会の水死事故	22
13, 付属資料 読売新聞社説「ボランティア裁判が教えたこと」	23
14, 付属資料 河北新報記事 59, 2, 1, 2200万円賠償命令	25
15, 付属資料 河北新報河北春秋 子どもを不幸にする確実な方法	26
16, 付属資料 絵でみる子ども会 子ども会の誕生	27

- ◎ 「子ども会の約束」 A4版
- ◎ 「什の掟」 会津武家屋敷
- ◎ 新聞記事 河北新報22, 5, 24,

※会津日新館什の掟が、来年の社会の教科書に掲載されると書かれている。

子ども会でやって見ませんか

## 『子ども会の約束』

---

### 子ども会の約束

- 1 あいさつはていねいにします
- 2 自己紹介は上手に出来るようにします
- 3 授業や話し合いなどには真面目に取り組めます
- 4 弱いものをいじめることはしません
- 5 うそを言うことはしません
- 6 悪いことは絶対にしません
- 7 学校で言われたは守ります
- 8 子ども会はみんな仲良くします

今、小学校でも中学校でも「あいさつ」を一生懸命に教えています。このような、社会の基本的な生活習慣（しつけ・礼儀）は、社会生活上知っていないと、困ることがありますから、子ども会活動の中で教えて見ませんか。

◎子どもたちに、地域で、社会の基本的な生活習慣（しつけ・礼儀）を、教えるのは、子ども会活動の中で教えるのが一番適していると思います。  
各子ども会育成会で、『子ども会の約束』を実践して戴きませんか。

◎『子ども会の約束』原案は、「会津藩幼児什の掟」を参考にして私が考えたのですが、地元上愛子小学校小野寺校長先生（当時）・鶴谷教頭先生・仙台市子ども相談支援センター所長菊地先生に見て戴き、何回も直して作ったものです。

◎各子ども会育成会で実践する時、この案に、修正を加えることなども、宜しいですから、やれることから、実践してください。成功を祈ります。

各子ども会育成会で『子ども会の約束』を実践することを期待いたします。

## 実施するときは、

①子ども会の時、使用する集会所などにも、掲示して、子ども会の集まりの時、みんなで大声で朗読させて下さい。

②各子ども会育成会のみなさん方・子ども会親の会のみなさん方、「他山の石」を読んで戴きませんか。明日の社会を担う子どもたちをたくましく育てるために一緒に勉強しませんか。また、子どもたちに『子ども会の約束』をいまのうちに覚えておく事が必要な事を話して下さいませんか。

③各家庭に、大きく書いたものを貼って、子どもに読ませてください。

④子ども会の活動の時、あいさつや自己紹介を何回もやれば、上手になります。練習すれば、上手になるのは、野球ばかりではありません。あいさつや自己紹介などのお話の仕方も上手になります。大人になった時、必ず役に立ちます。

◎成功の秘訣は、一年を通して、やることです。頑張ってください。

## ①あいさつはていねいにします

社会では第一印象が大事とされています。第一印象は、最初の5分間、あいさつと自己紹介の時間なのです。姿勢を正して「あいさつ」がていねいに出来るように練習して下さい。大きな声で「おはようございます」「こんにちは」「ありがとうございました」「さようなら」など、みんなで練習しましょう。また、自分より年上の方には、「〇〇さん」と「さん」をつけてお呼びしましょう。同級生や下級生には「君」。女の人には「さん」をつけてお呼びしましょう。

朝の通学途中で、交通指導をしてられる地域の方などにお会いしたときは、「おはようございます」と、大きな声で、ていねいに「あいさつ」しましょう。

## ②自己紹介は上手に出来るようにします

自己紹介も上手に、出来るようにしましょう。姿勢を良くして、「気をつけ」の姿勢で、最初は「〇年生の〇〇です」から、趣味を入れたり、得意なことを入れたりして、自分の考えを言われるように練習してください。

自己紹介は、自分の考えを皆さんにお話する一番はじめのことです。

練習すれば、上手になりますから、頑張ってください。

## ③授業や話し合いなどには、真面目に取り組 みます

授業や話し合いのとき、いたづらをしたり、不真面目の子がおります。子どものうちに直したいと思います。大人社会の会議で上司から、意見を求められても、話を聞いてなく、答えられなければ、出世、出来ません。

**まず、小学校での授業を真面目に受ける事です。**

話し合いも子どものうちから真面目に取り組んでください。何事でも 真面目に、根気よく頑張ることです。

●**小学校での授業や話し合いが基本です。これを守れば成績もよくなりますよ。**

④弱いものをいじめることはしません

⑤うそを言うことはしません

⑥悪いことは絶対にしません

「弱いものをいじめること」「うそを言うこと」このような「悪いことは絶対に  
いけません」万引きなどの悪いことは、くせになり、大人になってから、もっと

悪い事をして、社会の道からはずれ、みじめな生活をしている人もいます。

子どものとき、少し、道を外れると、大人になってからは、大きく益々道が外れ、  
正しい道に戻すのに、大変な苦勞している人もいます。社会のルールを守って、  
正しい生活をするように、学校の時から、先生の教えを良く守ってください。

**悪い事は絶対に駄目です。**

⑦学校で言われたことは、守ります

学校では、問題が出るたび、注意されますが、注意された事は、必ず守る事。

○登校・下校ともに、一人にならないこと。これは、痴漢が出て、大変なことが  
あったからなのです。

○「早寝・早起き・朝ご飯」朝食を食べないで、登校する子どもがいますが、  
朝ご飯を食べないと、勉強も出来ませんよ。 また、小学校・中学校時代は、  
身体の成長期ですから、朝ご飯はたくさん食べて登校してください。

⑧子ども会はみんな仲良くします

子ども会の友達は大人になっても、親しい友達です。子ども会の友達は、みんな  
近くですから、大人になってもお互いに助け合ったりします。子どもばかりで  
なく、親たちも友達になって、仲良くしてください。



# 日新館童子訓から学ぼう

「よみがえる日新館童子訓」の序文から・前半略・藩は家庭教育と子供達の遊びを非常に重要視し、特に、子供の「什」への加入は絶対的な義務であった。「什」とは地区を単位とした少年団であり、その基本は「什の掟」により決まっていた。長幼の序、団体としての行動・年長者は年少者を教え、保護し、年少者は目上の人を尊び、大いに戸外で遊び、初級の勉強を自主的に行なうものであった。家庭と「什」とで十分に教育された子供達が日新館に入学した。ここには、飛び級もあり、優秀な者は昌平黌（しょうへいこう＝幕府の学校）や長崎に遊学することもできた。この日新館教育の中で、道徳教育の必須科目として採用されたのが「童子訓」である。以下略・

※日新館は白虎隊が学んだ会津藩士の学校なのですが、その特徴は、この学校に入る前の遊び仲間が、「什」として毎日午後集合し遊びの前に、『会津藩幼年者の什の掟』を朗読し、守らせていたのです。現代的に考えると、「什」とは、子ども会なのです。そこで「子ども会の約束」としました。大きな声を出して、朗読させることは、みんなで覚えるのに大変良い方法なのです。「什」でやった方法を『子ども会の約束』で、やって、見ようと考えました。内容も、現代的に直して、明日の社会で活躍するために必要な、社会の基本的な生活習慣（しつけ・礼儀）を、子ども会の活動の中で、教えることに考えたのが、『子ども会の約束』です。

## 日新館童子訓の抜粋

人間は一人で生きていけるものではありません。どんな人でも生れながらにして、三つの大きな恩を受け、それによって生かされているのです。

三つの恩とは、父母の恩、先生の恩、社会の恩です。

まず、父母がいなければ、この世に誕生することが出来ず、先生がいなければ人の道を知ることが出来ません。町や国がなければ住むことも食べることもできず、治める人がいなければ平和にくらしません。

## 日新館童子訓は大きく分けて、五つに分けられます。

- 1 三大恩・・・父母・先生・社会の恩です。
- 2 養老の恩・・・親を尊敬し、期待に応えるように勉強や仕事に励むことです。
- 3 学問技芸の則・・・先生の教えを手本とし、自分勝手な意見を通してはなりません。納得できない場合は、正直に打ち明け理解出来るまで、教えて戴くことが大切です。
- 4 幸いを得る道・・・親によく仕え兄弟親類縁者仲良く、友には信義を重んじ、人の苦しみに救いの手を差し伸べることも大切です。
- 5 日新の徳・・・「日々新たなり」毎日真剣に生きることが大切です。

毎日善の道を進むことが大切である。

毎日を振り返り反省することも大切です。

じゅうのおきて

## 「会津藩幼年者什の掟」とは、

### 「会津藩幼年者什の掟」

- 1 年長者の言うことに背(そむ)いてはなりません
  - 2 年長者にはお辞儀(おじぎ)をしなくてはなりません
  - 3 うそを言うことはなりません
  - 4 卑怯(ひきょう)な振舞(ふるまい)いをしてはなりません
  - 5 弱いものをいじめてはなりません
  - 6 家の外で物を食べてはなりません
  - 7 戸外(そと)で女と言葉を交えてはなりません
- ならぬことはならぬものです

◎会津藩の武士の子弟は、日新館で学んでいますが、入学前の6～9才の子弟は、午前中は城下の私塾や寺子屋で学び、昼食後晴雨にかかわらず各グループ毎に決められた仲間の家に集まりました。

全員が集集合すると一番、年長者の什長が「会津藩幼年者什の掟」を朗読しました。子どもたちは、一句一句聞かされるたびに、「はい」「はい」と返事をし、みんなが返事が終わると、「何か言うことありませんか。昨日から今日までこの申し合わせに背いた者はおりませんか」と問いかけ、反省が行なわれました。

もし、指摘された者がいて処罰が求められれば、什長はその子を座敷の真ん中に呼び出します。年長者に挨拶をしなかったとか、弱い者をいじめたなどが、事実であれば、年長者で、どのような制裁を加えるべきかを相談し決めました。制裁には、次のようなものがあつたようです。

①無念(むねん)これはもっとも軽い罰です。什長から「みんなに無念を立てなさい」と命ぜられ、その子はみんなに向かい「無念でありました(過ちを犯したことが残念です)」と、お辞儀をしてお詫びをします。

②しっぺい ③絶交(ぜっこう) ④手炙り(てあぶり)などです。

※武士の子どもたちに「武士の心構えを示した什の掟」ですが、現代でも子どもたちに社会の基本的な生活習慣(しつけ・礼儀)を教える方法として、このやり方が良いと考え、参考にして「子ども会の約束」を作成しました。また「掟」は、いまの子どもたちはわかりませんので「約束」としました。

◎子ども会活動の中で制裁などは、絶対にやってはいけません。

什(じゅう)グループ・少年団のこと。我々の子ども会のことです。

掟(おきて) ①定め。とりきめ。②公の定め。規定。法度。法律。(広辞苑)  
※幼年者組の掟なのですが、現代的に「子ども会の約束」としたのです。

参考文献「よみがえる日新館童子訓」・発行所 会津藩校日新館  
〒969-3441 福島県会津若松市河東町南高野字高塚山10 ☎0242-75-2525

## なぜ子育てなのか

人は人間の子として生まれて来ただけで人間になるのではない。

人間になる道を、家庭で、学校で、社会で教えられ、身につけて初めて、一人前の人間になる。お辞儀の仕方、ものの言い方、挨拶、礼儀、食事の仕方、掃除のやり方、約束を守ること、社会生活を営まれる時間を守ること、遅刻をしてはならない、秩序を尊重しなければいけない、そういう人間として当たり前なことから、何が正で、何が邪か、正邪を厳しく分析し、邪に対しては、命懸けで戦う勇気を養う。

そういう人間的な訓練によって人間になる。

それをしないで放任しておけば、形は人間でも人間といえぬ化物になるだけだ。  
(青少年のための宮城県民会議研修会で戴いた資料から)

## 狼に育てられた子どものはなし

### 狼のおかげで

1920年の事です。インドのカルカッタに近いゴダムリという村で狼の穴の中から二人の女の子が見つかりました。見つかったときの推定年齢は、大きな女の子が8才ぐらい、小さい方の女の子が1才半ぐらいと思われました。見つかったときの二人は、のび放題の髪の毛が肩を覆い、四っん這いで歩き、手をさし出せば歯をむきだし、うなり声を上げて飛びかかってくると言ったありさまで、どうして人間の子どもとは思えませんでした。この二人の子どもがどうして狼の群れの中に入っていたかは、よくわかっていませんが、恐らく、その地方にあった迷信によって5～6カ月の頃に捨てられていたのを母親狼が見つけ、狼の子どもと一緒に育てたものと考えられます。

さっそくこの二人の子どもはインド人の牧師の、シングさんが開いている施設に収容され、年長の子はカマラ、年少の子は、アマラと名付けられ、他の子どもたちと一緒に育てられました。しかし、気の毒なことに、アマ

ラは、一年足らずで、カラマも1929年の末に死んでしまいました。

この二人子どもは、捨てられていたときに、もしも母親狼に見付けられなかったら、あるいは、見付けられてもその狼が面倒を見てくれなかつたら、恐らく生き延びることは出来なかつた筈です。

ただ、狼が育ててくれたことで、腐った肉を食べたり、四つ足で歩いたり、走ったり、夜は必ず遠吠えしたりというようなことをしていたのです。

このようなことは、人間としての生活をしていって欲しいという願いが、なかなか実のらなかつたことと、人間として生まれて、すぐに下界の働きかけが大切かを示しています。カラマは、5年かかってやっと30語、7年かかって45語しか言葉が憶えられなかつたのです。このことから、如何に生後の早い時期に、生活の基本的な能力が開発されるか、その為の親や大人たちの働きかけが、どれだけ大切かがわかります。私たちは、ややもすると、ただ知的な能力をいろいろ取り上げる傾向がありますけれど、もう一つの能力、すなわち 知覚、感覚、感情、意志などの、人間にとってもっとも基本となる能力の成熟、そのための刺激の仕方などに、もっと多くの研究と実践を重ねる必要があるのです。

これらを一言で纏めると、人間が人間らしく成長発達するためには、単に動物的な能力のみで生きていくのではなく、人間としての成長発達に即した「育成」のための助けが為されなければならないということです。

(青少年の指導者のための通信教育教科書から)

# 和俗童子訓

貝原益軒著  
石川謙校訂

## からの教え

この資料は平成17年11月20日、鹿島台町鎌田記念ホールで行なわれた宮城県子ども会育成連合会主催の「子ども会育成フォーラム」で、当時の鹿島台中学校長大場肇一先生の「地域における子ども会の活動」—子どもを育てる原点をみつめる—と題した基調講演で戴いた資料の「和俗童子訓」を読みやすく編集したものです。この本の凡例に、『貝原益軒全集』第3巻を定本とし、有朋堂文庫「益軒十訓」上、岩波文庫「養成訓・和俗童子訓」を参照した。本文中の見出しは底本にはないが、便宜上責任編集者が新たに入れたと書かれている。この資料作成上参考にしました。(阿達孝治)

### 大場先生資料NO1

## 10才になる前に

子どもは10才にならないうちに、早く教え勇めなくてはならない。生れつきが悪くても、良く教え習わせると、きっと良くなる。どんなに生れつきが良くても、悪く扱うときっと悪いほうに移ってしまう。

幼いものが悪くなるのは、教えの道がないからである。習慣を悪くするのは、例えば、馬に下手に乗ってくせをつけるようなものである。どんなくせのある馬でも、良い乗り手が乗れば良くなるものである。

また、ウグイスの雛を飼うのに、初めて鳴くときから、別に良くさえずるウグイスをそのそばに置いて、その音を聞き習わせると、きっと良くさえずり、後まで変わらない。

これは始めから良い音を聞いて、習慣になったからである。

禽獣(とりやけもの)でも早く教えれば、善に移りこのとおりである。

まして人間は万物の霊長で本性は善であるから、幼児からよく教え諭せば、特別に悪い生れつきの人でないかぎり、どうして悪くなるだろうか。

人を教え諭さないで悪くし、その生れつきをそこなうのは惜しむべきことではないか。

### 大場先生資料NO2

## 天性の良くない子には

父母がやさしくして子どもを可愛がりすぎると、子どもは怠って父母をあなどり、慎まず行儀が悪く、気ままで身の行いが悪く、道に背くものである。

父が威厳をもって行儀を良くして手本になると、子は恐れ謹んで、行儀を正しく孝行を勤めるから、父子が仲が良くなる。

子どもが賢いか賢くないかは、多くは父母のしわざである。父母がいい加減にして子どもの悪いところを許していると悪を助長し、不義におちいる。

これは、子を愛するのでなく、かえって子をそこなうものである。

子を育てるには幼児から良く教え、諫め、諭しても、なお、悪いのは、これは天性が悪いのである。

世人の多くは愛にすぎて、子をおごらせ、悪をいさめ、諭さないから、習慣になって、ついに不祥(よくない)の子どもになる。

世に大変賢いものと大変愚かなものは稀(まれ)である。大変賢いものは教えないでも良い。大変愚かなものは教えても改めにくい。

しかし悪を制すれば外面は改まるものである。

世に多いのは中等の人である。中等の人は性質は教えれば善人になり、教えなければ不善人になる。

それだから教えなければいけない。

## 大場先生資料NO3

## きびしく教える

およそ子どもを教えるのに、父母が厳しくすると、子はおそれ慎んで、親の教えを聞いてそむかない。したがって孝の道が行なわれる。父母がやわらかにして、厳(きび)がなく、かわいがりすぎると、子は父母をおそれないで教えが行なわれず、いましめを守らず、したがって父母をあなどって孝の道がたたない。婦人や愚かな人は、子どもを育てる道を知らないで、いつも子どもを増長させ、気ままのをいましめないから、子どもはおごって大きくなるにしたがってますます悪くなる。

凡夫(ぼんぷ)は心がくらいので、子どもに迷い、愛におぼれて、その子の悪いことを知らない。

古歌に「人の親の心はやみにあらねども、子を思う道に迷いぬるかな」と詠んでいる。中国の古いことわざに「人、その子の悪しき事知ることなし」というのと同じである。姑息(いぢのけ)の愛がすぎると、たとえ悪いことを見付けても、ゆるしていさめない。

およそ、人の親となるものは、自分の子どもにまさる宝はないと思っているけれど、その子が悪いほうに移ってから、後は身を失うことも、わきまえない。

また、いながらその子の悪に陥っていくのを見ているけれど、自分が教えないから、悪くなったのを知らず、ただ子どもが不幸だと思っている。

また、その母は、子どもの悪いことを父に知らせないで、いつも子どもの過ちをかくすから、父はその子の悪いのを知らないで、いさめ、さとさないから、悪が長じて、一生不肖(おろかも)の子となるか、家と身とを保てないことになる。あさましいことではないか。

程子(ていし)の母が、「子の不肖なるがゆえは、母その過ちをおおいて、父知らざるによりけり」と言ったのも当然である。

## 大場先生資料NO4

## よい手本を

およそ子どもの教育は、早くからしなければならない。

それなのに世相の知恵のない人は、子どもを早くから教育すると、いじけるからよくない。ただ、その思うようにさせておくが良い。

あとで知恵がついてくれば、ひとりで良くなると言う。

これは必ず愚かな人の言うことである。この言葉が、大変さまだけになる。

古人は子どもが、はじめてものを食べ、ものを言うときから、すぐに教育をしている。

遅く教育すると、悪いことを長く見たり、聞いたりして、先に入った言葉が心の中の主となって、後で教育しても覚ええない。

だから早く教育すれば覚えやすい。そうすれば自然と善に進みやすい。

悪いことも、幼児に早く戒めれば、とれやすい。悪いことは年が多くなってからではとれない。

## 大場先生資料NO5

## 義方と姑息 (きほうとこそく)

およそ子どもを育てるには、もっぱら義方の教えをすると良い。姑息の愛をしてはいけない。

義方の教えとは、義理の正しいことをもって、子どもの悪いことを戒めることを言う。これは必ず後で幸いとなる。

姑息とは、婦人が子どもを育てるとき、可愛がりすぎて子どもの心に従い、気ままにさせることを言う。これは必ず後で禍となる。

幼児から早く気ままをおさえ、私欲を許してはいけない。愛がすごせば、驕り(おごり)が出てきてその子の禍(わざわい)となる。

## 大場先生資料NO6

## かわいがりすぎぬよう

およそ子どもを育てるには、はじめから可愛がりすぎではいけない。可愛がりすぎれば、かえって子どもをだめにする。

衣服を厚くし、乳食をあかせるときつと病気が多くなる。

薄着をさせ、食事を少なくすると病気が少ない。【これも必要なだけ栄養を与えないといけない】富貴（ふうき）の家の子は、病気が多く体が弱く、貧賤（ひんせん）の家の子は、病気が少なく体が強いことからわかるだろう。

## 大場先生資料NO7

## 孝と弟と

幼児から孝弟（こうてい）の道をもっぱら教えるが良い。孝弟を行なうには、愛敬のの心構えを知らないといけない。

愛とは、人をいつくしみ、いとおしみて、そまつにしないことである。

敬とは、人をうやまうてあなどらないことである。

父母を、いつくしみうやまうのは孝である。これが愛敬の第一のことである。

つぎはに兄をいつくしみうやまうのは弟である。また、おじ・おばなど、およそ年上の人をいつくしみうやまうのも弟である。つぎに、弟・従兄弟・甥などまた、使用人などその分に応じて愛さなければいけない。

※いとおしみ・・だいに

## 大場先生資料NO8

## 孔子の教え

「仁にちかづく」とは、善人にしたしみ近づくことであるをいう。

ひろく人々を愛し、そのなかでとりわけ善人に親しくするとよい。善人に親たしめば良いことを見習い、聞き習い、またその諫めを受け、自分の過ちを聞いて改める益がある。このことは、人の子となり、弟となるものが身を修め、人に交わる道である。努力して行なうが良い。

※この本のはじめには、次のようなことが、書かれている。一読願います。

序

君子ははじめを慎む。はじめにごくわずか違っても、あとでは千里も違ってしまう。それだから古人は子が生まれて、ものが食べられるようになり、ものが言えるようになると、教育をはじめた。聖人が小学の法をたてられ、わけのわからない子どもに正しいことを教えるのは、まことに理にかなっている。

赤ん坊は人生のはじまりである。この時はみな性質が似ている。誰もまだものを習っていない。理性も、思考も、まだ起こっていないが、その善をなし悪をなす分かれ目はここにある。・・・

志のある君子が改作して下さったならば幸いである。

宝永七庚寅初夏日

益軒 貝原篤信書

※ワイド版 岩波文庫 「養生訓・和俗童子訓」貝原益軒著石川謙校訂

この本は定価（1200円＋税）購入出来ます。

●この本の295頁 『和俗童子訓』の生まれた地盤・・・には、次の様に書かれている。

『和俗童子訓』は、宝永七年（1710年）、益謙が81才のおりに著述されたものである。かれの教育思想が体系的にくみだてられている書物であるというばかりでなく、わが国における最初のまとまった教育論書である。

関心のある方は、この本の研究をお薦めいたします。・・・阿達孝治

# 『かわいい子には、 旅をさせよ』

◎子どもが本当に可愛いければ、親の手元で甘やかさず、世の中に出して苦勞させたほうが、しっかりした人間になる。(ことわざ辞典・小学館)

## ◎子ども会の活動で、出来るだけ多くの体験をさせてください。

- 1, 子ども会の活動の中で、『子ども会みんなの約束』を練習をさせたり、夏休みのラジオ体操の時、リーダーとして、前に出て体操をさせたり、体操が終わりましたら、みんなで「長縄飛び」をしてください。
- 2, 夏休みの時には、飯盒炊飯をする活動を取り入れて、実際にマッチで火を付けさせて、火の便利さ、火の危ない事を体験させてください。火は、粗末にすると火事になり、大変危険な事も教えてください。
- 3, 地区子ども会育成会で行事をするときは、役員の方々は大変ですが、出来るだけ手作りで、やってください。ボーリング場に連れて行く、などは私は奨励しません。出来るだけ、自然体験などの行事、例えば、近くの山の登山や・ハイキング・地区内でも、教えておかなくてならないところの見学・ゴミひろいや魚とりなどは・・・どうですか
- 4, 子ども会育成会連合会が主催している、泉ヶ岳少年自然の家でやっている「インリーダー研修会」は、子どもたちに大変良い体験になります。「可愛い子どもには、旅をさせよ」なのです。出来るだけ多くの子ども達を参加させてください。また、親の参加も歓迎です。ちょっと離れたところから、わが子の活動を観察してみませんか。ためになりますよ。
- 5, 子ども会の活動は、仲間と一緒に遊びながら、リーダーとしての体験をしているのです。これは明日の社会を担うのに、大変役に立つ教育と考えています。明日の社会で活躍するリーダーに育つ事を願って・・・
- 6, 子どもたちが担うであろう明日の社会は、進歩が早く子どもたちは、親を越える努力が必要と思います。現代は、兄弟が少ないので、兄弟での切磋琢磨(せつたくま)がありません。また、生活が便利になり子ども達は、実際の生活体験が少ないために、危険予期が出来ないのです。子どもたちには、子ども会の活動を通して、社会生活で通用する生活体験を、芽生えさせたいのです。先頭に立って、社会貢献活動がいいですね・・・

◎子どもは、「元気・やる気・根気」が必要なのです。子ども会活動の中で、この「三つの気」を子どもたちに体で覚えさせましょう。

◎大人の社会は、競争の社会なのです。他の人の三倍努力すれば、成功します。そして、真面目に、長くやること、が、成功への道なのです。

◎切磋琢磨(セツサクマ) 仲間同士、グループで絶えず競争し、激励し合って学問や人格の向上を図り、自己啓発に務めること。(実用四字熟語辞典)

◎石の上にも三年(イソウニミヤネ) 冷たい石にも、三年も座り続けていれば、石も自然と暖かくなる。社会の中でも、どんなに苦しくても、じつと我慢をして、根気強く頑張れば、最後には、必ず良い結果が生まれるという格言。阿達孝治の信条で、名詞の裏に書いてあります。



子ども会育成会・研修資料

# 他山の石

よその山でからとれた粗末な石でも自分の宝石を磨くのに役に立つ・・・との意味

作成者 仙台市宮城子ども会育成会連合会  
会長 阿達孝治  
☎392-2379

## 子どもの自立を支える 親（大人）の態度12ヶ条

### ① ありのままの子どもを受け入れる。

子どもは大切にされると、生きる力を育みます。  
かけがえのない、子どもの存在そのものを受け入れましょう。

### ② まず子どもをほめる

子どもは、ほめられ、認められることで自分の良さを見つけて、自信をもって成長することが出来ます。  
余裕のある心で、子どもの良さをみつけ、そのことを言葉で、伝えましょう。

### ③ きちんと叱る

子どもの間違っただ行動を目にした時は、きちんとその場で叱りましょう。  
子どもの心に強く訴えるとともに、ひるむことなく真剣に向かいあいましょう。  
そして大人は、行動の奥にある意味の理解に努めましょう。

### ④ 生活習慣をしつける。

子ども時代は、社会のルールを覚え、社会の中で生きるための力を身につける大切な準備の時期です。  
朝のあいさつや、きちんとした食事、家の手伝いなどを日常生活の中でしつけましょう。

### ⑤ 会話の習慣をつける

突然切れて暴力行為に及ぶ子どもの多くは、言葉で自分を表現できないもどかしさから暴力に走ります。  
子どもの話かけには、必ず応じて会話しましょう。  
喜怒哀楽など自分の心を言葉に表現できることは、人間関係の基本です。

## ⑥ 子どもの行動を暖かく見守る

子どもが一人で出来ることに先回りして手を出さないよう、大人は我慢をして行動の責任は子ども自身にとらせましょう。

## ⑦ 子どもの成長に応じてしつける

いつまでも、子ども扱いにすることは、子どもの信頼を失います。子どもの成長を認め、適切な言葉かけを行ない大人の力量を示しましょう。

## ⑧ 子どもの友達を大切に

子どもは、仲間の中で多くのことを学んで成長しています。子どもの友達に関心を持ち、わが子と同じようにほめ、叱り育みましょう。ときには、大人や親同士、連絡を取り合いましょう。

## ⑨ 大人同士の人間関係を大切に

子どもは親の姿を見て、批判をしながら成長します。夫婦や家族、まず大人同士がお互いに存在を尊重しあって生活しましょう。

## ⑩ 社会の出来事に関心を

社会の変化は、子どもに大きな影響をあたえます。大人自身が目を向け、真剣に生きている姿を子どもに見せましょう。

## ⑪ 問題に気付いたら素早く対応を

子どもは、つまづいたり、悩んだりしながら成長しています。そんなとき、放任や無関心ではなく、機会を逃がさず適切に対応し、子どもの成長を支えましょう。大人一人で悩まず、適切な機関に相談しましょう。

## ⑫ 地域社会を通じて子育て

大人は、「地域の子どもとして育てていこう」という気持ちで、子どもと、ともに地域活動に積極的に参加しましょう。

---

「子どもは親の行動の通りになる」と言われています。子どもの自立を支えるために、この資料をよく読んで、勉強しましょう。

◎この資料は青少年県民総ぐるみ運動で戴いた資料を写したものです。

「子ども会の約束」を考えると、大変参考になる論文なのです。

子どもは親と同じ行動をします。明日の社会を担う為には、親を乗り越えなくてはなりません。まず、「子ども会の約束」をしっかり覚えましょう。

## 現代の「しつけ」を考える

松原達哉（筑波大学助教授・臨床心理学）

このごろの親は、子供のしつけがなっていないと、よく言われるのですが、なぜしつけするのか、なぜしつけが大切なのかを考えてみたいと思います。しつけの定義は一言では言えませんが、一般的には、次のようなことではないでしょうか。

「大勢の人たちが社会を形づくり、その中でみんなが楽しく、他の人に迷惑をかけず、心身ともに健康な生活をするためには、しきたりやルールが必要である。そうしたしきたりやルールを教え、守らせるように指導していく事」言葉をかえると子供が将来自立して一人歩きが出来るように育てることが、“しつけ”とも言えます。

### □お互いに捨てる□

親は子供を育てながら、子供から学び成長し、進歩していかなければよい親にはなれません。「子供を育てながら親も成長していく」ということは、大人の姿をした単なる人間から子供をしつけ、育てる父親や母親へ成長していくということです。

そして成長するためには、子供が17～8才に達する時を目標に「子供を抵抗なく社会に送り出せる」しつけをしようという問題意識をもたねばなりません。見方を変えれば、子供が選んだ人生を自分の足で、歩いていくのを、距離をもって見守ってやれる親になれる心の準備をしておくことなのです。

しつけにおいて最も重視しなければならないことは、親と子が、よい人関係を保ちながら、子供が心身ともに大人の仲間入りができる年齢になったときに、お互いに“捨てる”ことが出来るかどうか

です。子供が親を捨てる、親が子供を捨てるためには、精神的な成長がお互いに進んでいて、家庭内の機能分類としての親と子になっていなければなりません。特に母と子が“母親と幼児”の関係であっては捨てることは不可能です。

## □大事な親の生活態度□

家庭内での毎日の生活時間がきちんと決まっていて、一定のリズムで家族が生活していると、子供は知らず知らずのうちにリズムにのって、緊張感と解放感を味わいながら、親の行動をまねして、よい習慣を身に着けていきます。

両親の生活にけじめがなく、一日中何となくだらだらと生活して起床時間、食事時間、就寝の時間などが日ごとに違っていたら、子供もいつどのように行動し、生活してよいか、行動のけじめがつけられず、自立して自由に行動する手がかりが得られません。

生活に一定のリズムがない家庭では、子供が自分で考え、自分で行動しようとする独立心や、やる気が、せっかく芽生えても枯れてしまう危険性があります。何でも自分で自主的に判断して、的確な行動がとれる人間に育てようと思ったら、親が毎日の生活を規則正しくするところから出発するのが望ましいと言えます。

## ●子供は親と同じ行動をします

子供は理屈でなく、反射的に親と同じ行動をします。そうした行動の繰り返しが、さまざまな子供のくせになり、いろいろな能力、習慣と結びついていきます。子供が親に似るのは、遺伝的に同じ資質を受け継いでいるだけでなく、毎日同じ屋根の下で一緒に暮らし、親の行動を模倣しながら成長していくためです。

よい「しつけ」ができるかどうかは、親の生活態度にかかっていると思います。

よい「しつけ」ができるかどうかは、  
親の生活態度にかかっていると思います。

◎この記事は昭和60年1月22日の河北新報記事から写したものです。

子ども会育成者・指導者研修資料

## 他山の石

よその山でとれた粗末な石でも、自分の宝石を磨くのに役に立つとの意味

作成者 仙台市宮城  
子ども会育成会連合会  
会長 阿達孝治

# 子は親の鏡

けなされて育つと、子どもは、人をけなすようになる

とげとげした家庭で育つと、子どもは乱暴になる

不安な気持ちで育つと、子どもは不安になる

「かわいそうな子だ」と言って育てると、子どもはみじめな気持ちになる

子どもを馬鹿にすると、引っ込みじあんな子になる

親が他人を羨んでばかりいると、子どもは人を羨むようになる

叱りつけてばかりいると、子どもは「自分は悪い子なんだ」と思ってしまう

励ましてあげれば、子どもは自信を持つようになる

広い心で接すれば、キレる子にはならない

誉めてあげれば、子どもは、明るい子に育つ

愛してあげれば、子どもは、人を愛することを学ぶ

認めてあげれば、子どもは、自分が好きになる

見つめてあげれば、子どもは、頑張り屋になる

分かち合うことを教えれば、子どもは、思いやりを学ぶ

親が正直であれば、子どもは、正直であることの大切さを知る

子どもに公平であれば、子どもは、正義感のある子に育つ

やさしく、思いやりをもって育てれば、子どもは、やさしい子に育つ

守ってあげれば、子どもは、強い子に育つ

和気あいあいとした家庭で育てば、子どもは、この世の中はいいところだと  
思えるようになる

「子どもが育つ魔法の言葉」より  
ドロシー・ロー・ノルト著  
レイチャル・ハリス著

この資料は平成12年7月13日仙台市西市民センターの老壮学級で、当時の仙台市立川前小学校高橋幸子校長先生の「10代の子どもたち＝孫世代との接し方」の授業で戴いた資料です。  
大変参考になると思い、阿達孝治がスクラップして置いたものです。

# 役員研修資料

発行  
仙台市宮城子ども会育成会  
連合会 会長 阿達孝治  
☎392-2379

## 子ども会・親の会育成推進要領 宮城県・宮城県教育委員会

県および県教育委員会は、子ども会・親の会活動を育成助長するため、共通の理解に基づき、この要領を定める。

### 1 育成のための基本的態度

- (1) 子ども会・親の会の育成は、青少年の健全な育成を図ることを目的として行なうものである。
- (2) 県および県教育委員会は、市町村および市町村教育委員会と協力しながら、それぞれの立場で、この育成にあたるものであるが、この種の事業は、つねに一体となってすすめるものとする。
- (3) 子ども会・親の会の育成にあたっては、当面地域体制づくりの指導に重点をおく。なお、中央児童館は、主として子ども活動に関する技術面の指導にあたる。

### 2 目標および方針

- (1) 子ども会は、小集団（単位子ども会）を基礎的活動体として地域内の全児童をもって構成し、自主的、計画的かつ継続的に活動が行なわれるよう育成指導につとめる。
- (2) 親の会は、小集団（単位子ども会ごとが望ましい）を基礎的活動体として、地域内の全戸加入を原則として構成し、自主的、計画的かつ継続的に、子ども会の育成、地域環境の整備、ならびにレクリエーション活動などの地域活動が行なわれるよう育成指導につとめる。
- (3) この活動を育成助長をするため、各地域ごとに、親の会を母体とする育成会を組織し、その組織を市町村単位、県単位にまとめるようつとめる。

### 3 具体的留意事項

- (1) 子ども会の地域への移行や親の会の組織づくりについては、町内会（部落会）、学校PTA、社会福祉協議会、青少年問題協議会等と連絡提携し、地域の実情に応じた組織づくりに努める。なお、市町村段階以上の組織については育成会と総称する。
- (2) 子ども会の直接指導には、高校生、学生、青年および一般成人があたるようその育成指導にあたる。
- (3) 児童館、児童遊園、公民館、学校がその施設を活動の場にすすんで提供するようすすめるとともに、遂次施設の設置および施設の充実を図るようつとめる。
- (4) 参考資料の提供、指導者の研修等の指導援助が効率的に行なわれるよう地域における組織化の状況等を把握するようにつとめる。

（昭和45年3月24日制定）











20, 1, 30,

作成者 仙台市宮城  
子ども会育成会連合  
会会長 阿達孝治

# インリーダー研修会資料(親達のために)

昭和59年2月1日

河 北

## 2200万円 の賠償命令

### 置き石 制止しなかつた少年に 電車転覆

大阪地裁判決

この新聞の記事は昭和55年大阪で中学生5人が、京阪電鉄の線路に置き石をして、電車を転覆させた。事故後、京阪電鉄と少年の親達で示談交渉が行なわれ、四人の親達は総額3千3百60万円(一人当たり8百40万円)を支払ったが、A夫妻は、「息子のBは、見てただけで共謀の意志がなく、むしろ置き石を制止した」と主張し金を払わなかったために裁判となった。裁判長は「Bは見張り役をするなり、積極的に参加した。中学2年生になれば、このような行為は重大な危険へ連なる。仲間を止めないのは過失に当る。」として中学2年生に2千2百万円の賠償を命じた。

【大阪】五十五年二月、大阪府枚方市の京阪本線で中学生五人が置き石をしたため電車転覆、乗客百四人が重軽傷を負った事故で、京阪電鉄が示談に応じなかつた少年一人とこの両親を相手取り、約二千二百万円の損害賠償を求めた訴訟の判決言い渡しが三十一日、大阪地裁民事十三部であった。

三判長(はじめ) 裁判長は「少年は置き石を直接置いたのではないが、仲間を置き石をする共通意思があった」として、少年に請求と同額の支払いを命じた。両親に対しては「乗客としてこの電車に乗った以上、たまたまの事故を免れたいという見地から、社会的請求を述べた。」

中学生の親達の皆さんよく読んでください。

訴えられたのは、大阪府枚方市、会社員Aさん(当時夫妻と長男、会社員B君)ら。事故は五十五年二月二十日午後九時ごろ発生。京阪電鉄三河内線(運行距離)七河橋駅(が枚方市)個殺山間で置き石のため脱線、先頭車両が車家に突っ込み大阪、二面目も損壊した。

事故後、京阪電鉄と少年五人の父母との間で示談交渉が行われ、四人の父母が解決金として総額三千三百六十万円(一人当たり八百四十万円)を支払ったが、Aさん夫妻は「Bに共謀の意思はなく、むしろ置き石を制止した」と主張したため訴訟となった。

三判長(はじめ)「B君は電車に乗り込んでから、このうち一人が重大な危険へと進んだ。注意義務を怠らなかつた。仲間の置き石を放置したのには過失に当ると明快に認められた。」

会社側は「B君に対する賠償を求めたのは両親にも賠償責任がある」と主張したが、同裁判長は「乗客の注意義務はない。仮に注意があつても事故発生との因果関係をなす」と、両親の責任を軽くする判断を示した。

Aさん夫妻の過失に伴う賠償責任について、これからの乗客としての責任をどう果たすか、大勢の親達もよく注意を払ってほしい。例外的な事案だ。

20, 1, 30,

作成者 仙台市宮城  
子ども会育成会連合  
会会長 阿達孝治

# インリーダー研修会資料(親達のために)

## 子どもを不幸にする一番確実な方法は何か それは、「それはいつでもなんでも手に入れられるようにしてやることだ」

◎河北新報の一面の下にある「河北春秋」を拡大したものです。  
子ども会の活動の中で、多くの体験活動をさせて、たくましく育てましょう。

### 河北春秋

「子どもを不幸にする一番確実な方法は何か、それをあなた方は知っているだろうか」。

十八世紀フランスの思想家ルソーは著書『エミール』で、こう問いかけた▼もったいぶった質問だが、答えは簡単。「それはいつでもなんでも手に入れられるようにしてやることだ」。昔の親なら常識だった。有名人の子どもに生まれたがために、蝶よ花よと育てられ、身を持ち崩した道楽息子(おどろ)の逸話は、枚挙に暇がない▼一握りの有名人家庭に起きた不幸なら

ゴシップで済む。ルソーが案じた事態は、おかしなことにバブルが崩壊して久しい日本で顕著になった。子ども服売り場をご覧あれ。

ブランド商品目当ての親子連れでにぎわっている▼お金の出所はシックスポケット。不況の影響を受けて両親の財布はか細いものの、両方の祖父母の年金は頼りになる。合わせて六つの財布が子ども市場を支えている。お兄ちゃん、お姉ちゃんのお古という言葉は、死語になったのだろうか▼ブランドをありがたがる親子に、ちと意地悪を言いたくなる。ブランドの語源をこ

存じか。家畜に押しした「焼き印」、罪人の「烙印」である。わが子、かわいい孫に「辛抱を知らない」「わがまま」という焼き印を押したくはない▼過保護も猫かわいがりも駄目。要は、親の背を見て子は育つを思い出せばいい。ことわざなど頼りにならぬ、というならば再びルソーの言葉を。「世界で一番有能な先生によつてよりも、分別のある平凡な父親によつてこそ子どもは立派に教育される」

お読みになって、いかがでしたか。子ども会育成会は親達の社会勉強に最適ですよ。

絵でみる子ども会の誕生

■遊びは子どものこぼれだ、友達との遊びは、コトモノにとつて、かけがえのないとても大事なものです。

中々くわんじ、ルールを守ると、自主性や創造性を身につけ冒險心を育て、将来一人前のオトナになる上で遊びは大切です。

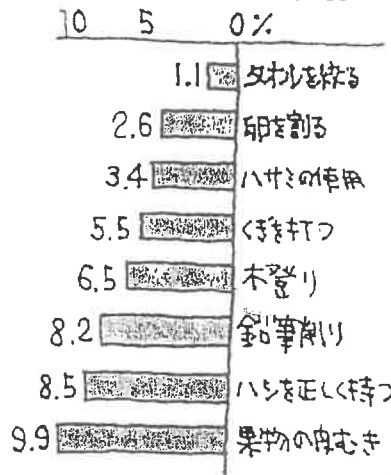


■遊びを知らないモヤシツ子  
今の子は遊びたいが遊べない、遊びができない子が多いのです。基礎学力をつけることは大切ですが、それ以上に勉強勉強に追いついて、その首を学校にいれようと整頓しています。これでは近所の友達と遊びこたえてきませぬ。

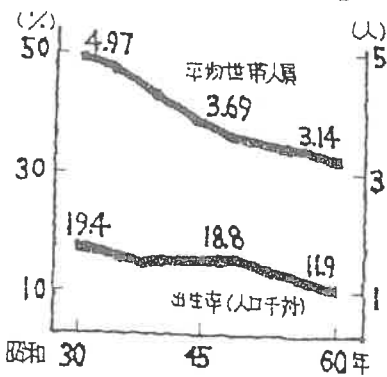
オトナに、ファミコンにこぼれつつかっている今の子が心配です。

■家庭での甘やかしの子育てが心配  
家庭では、甘やかされて育てられる子が多いのです。この家も子どもの数が少ないというので、その子に力が入りすぎてかわいがりすぎます。兄弟姉妹の味も知らず、家族の一人としての役割も担わず、汗して働く体験もいままオトナになつていくとしたら、心配なことが多いといわざるを得ませぬ。

生活技能などの程度



出生率および平均世帯人員の推移



■オトナがその気になつてはじめることが大切  
近所の子が寄つて夢中で遊ぶことを奨励するよつにしましよう。自然にそのような遊びグループが生まれることを望みたいのですが、今ではとても無理なこととす。親たちがその気になつてわが子を外へ出し遊ぶことをすすめないかぎり出来ないのでは。

子ども会の誕生は、そのようなオトナたちの深い理解と協力がよつてはじまります。

■このままではいつか鈍太となし子に  
一人前に育てること、自立できる子に育てることが大切です。甘やかされて育つた子は、親がなんでも先取りしてやつてしまつてもですから、何もできない子になつてしまします。

今の子はシラケているか無気力、無関心、無感動な子が多いといわれるのも、実体験をさせないところからくるのでしよう。

これではいつか鈍太となし子になつてしまします。





■地域の子、みんなの子ども会への発展を

町会(自治会)やPTA、青年会、婦人会などが、地域の子どもたちのためにと考え、はじめるところもありましょう。

子ども好きな人が、まわりの何人かの人に呼びかけてはじめるところもありましょう。

児童館、図書館、公民館などにやっ寄りして、子ども会として、育てていくことがあります。



■子ども、指導者、育成者が一体となって

子ども会は子どもを会員とする組織ですが、そこには、指導者や育成者が必要なのはいうまでもありません。この三つのものが一体となつてはじめて子ども会がなりたちます。

はじめて出来た頃の子ども会では、すべてに指導者をいってもなかなかいせんから、育成者と指導者をかねて、子どもの世話をみる人が多いのです。でも指導者をさがしたり育つたりして、ゆへゆへは子どもたちの活動について直接相談にのれる指導者をもつことです。

子ども会の会員の親は、すべて育成者になり、さらに地域の多くの人の協力を得て、しっかりした育成会組織をつくっていきます。

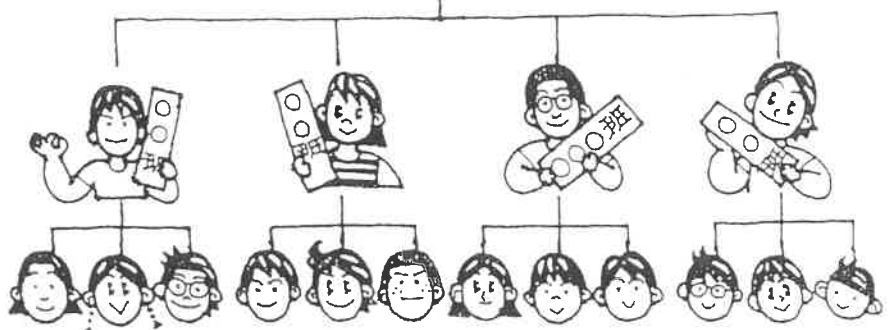
■子ども会の会員対象をどこにおく

会員は、地域にひびいてまわらしてしようが、小学生の子を会員とするところ、中学生もひくめているところとあります。子ども会という小学生だけと思いがちですが、中学生をも会員としてメンバーにするようにしたいものです。

はじめは小学生だけにして、おいおい中学生も入れていくという方法もありますが、子ども会は小学生だけの会と思いがちになりやすいですから、はじめから思いきって中学生も入れた方がいいです。



子ども会



■子ども会活動の基盤は班活動

子ども会の組織づくりには、小グループの班をつくり、その班活動を中心にする必要があります。八人から十人位を一つの班にして、そのようなグループが、大きくても四つか五つ位にして、一つの子ども会とするのが適当です。

子どもの数が減ってきていることから、地域の事情にあわせて班づくりの工夫が必要でしょう。







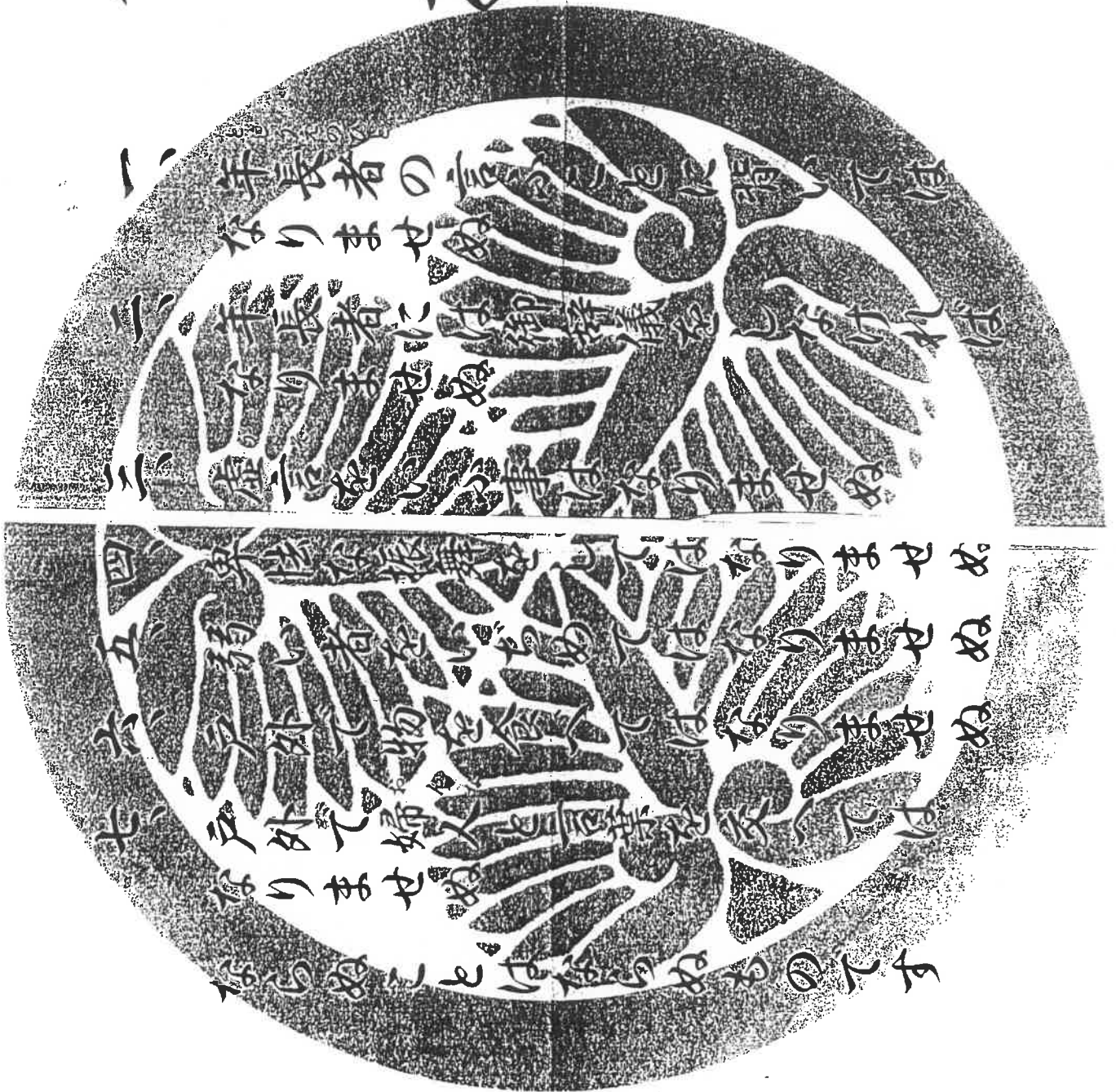


# こ かい やくそく 子ども会の約束

- 一 あいさつはていねいにします
- 二 じこしょうかい じょうず でき  
自己紹介が上手に出来るようにします
- 三 じゆぎょう はなしあ まじめ とりく  
授業や話し合いなどには真面目に取り組  
みます
- 四 よわ  
弱いものをいじめることはしません
- 五 い  
うそを言うことはしません
- 六 わる せつたい  
悪いことは絶対にしません
- 七 がっこう い まも  
学校で言われたことは守ります
- 八 こ かい なかよ  
子ども会はみんなで仲良くします



じゅう  
什の掟



これは藩校日新館に入学する前の遊び仲間（六才〜九才）が毎日午後<sup>に</sup>集合し遊びの前に話し合う自活的な定めで制裁（無念・竹箆・絶交・手炙り）もある。十才、日新館入学後の日新館童子訓による学校教育の前提となるもの。









# 他山の石

よその山からとれた粗末な石でも、自分の宝石をみがくの役に立つ。との意味

作成者

広瀬中学校区地域ぐるみ  
青少年指導推進協議会  
会長 阿達孝治  
事務局 広瀬中学校

## いまどきこんな親がいる

### 将来自立出来る子どもに育てられるか

下の新聞記事は22, 6, 9, 河北新報の社会面の記事です。

河北新報 平成22年(2010年)6月9日(水曜日)

#### 「あたしん時はガラス割って消火器まいた。学校ぶっ壊してきな」

中学1年生だった次女らに学校への破壊行為をそのかしたとして、警視庁少年事件課は8日までに、暴力行為法違反の疑いで、東京都町田市の飲食店従業員(37)を逮捕した。

また、実際に校舎の窓ガラスを割るなどしたとして同法違反の疑いで、次女(13)の友人の中学生5人を逮捕。次女については児童相談所に通告した。

母親の逮捕容疑は1月13日夜、町田市のカラオケ店で、次女と友人の中学2年の少女(14)が、中学の教諭に対する不満を話しているのを聞き、「そんなに学校がうざいならぶっ壊していい。私の代時は消火器をまいたり、窓ガラスを割ったりした。ぶっ壊してきな」と言い、学校への破壊行為を教唆した疑い。

少年事件課によると、次女らは翌日夜、中学の校舎の窓ガラス2枚を投石で割り、正門などに近所から持ってきた消火器を噴射するなどした。

母親は「つい勢いで言ってしまった。まごかあそこまでやるとは思わなかった」と容疑を認めている。

#### 中学生の娘 そそのかした疑い 37歳母親を警視庁逮捕

親は、子どもの不満を聞いたら、辛抱すること。または、先生に直接お会いしてお話すること。などを諭さないで、学校で暴れることを教えるなどは論外。

この子どもさんが、立ち直って、学校を卒業し、堅い職場に就職しようとする、堅い職場では、採用する人の家族状況を調べるのです。調査員がご近所を訪ねて、家族状況は???・・・調査員の報告次第で、採用が左右される事もあります。子どもの将来のために、暴走などしないで、自重して下さいね。子どもによい「しつけ」が出来るかどうかは、親の生活態度にかかっているのです。

